

平成25年2月4日
国土交通省中部地方整備局
中部技術事務所

応急組立橋の架設訓練を実施します！

中部技術事務所は、災害発生時に備えた作業手順を確認するため、応急組立橋の架設訓練を実施します。

1 概要

中部技術事務所では、地震、台風、土砂崩れなどの災害により橋梁が通行できなくなった場合に、早急に交通路を確保するため、短期間で架設可能な応急組立橋を保有しています。

万一の災害発生時に備え、応急組立橋の架設がスムーズに行えるよう作業手順の確認をするため、架設訓練を実施します。

今回は、架設作業時及び完了時の状況をご覧いただけます。

(架設実績：平成16年台風23号災害 岐阜県飛騨市宮川町内国道360号の迂回ルートとして架設)

2 内容等

見学可能日時：

- ① 架設作業状況
平成25年2月6日(水) 13:00~16:00
- ② 架設完了状況
平成25年2月12日(火) ~ 2月15日(金)
各日とも 10:00~16:00

架設対象：応急組立橋 1基
延長 約30m
幅員 約5m

場 所：中部技術事務所 構内

報道取材：期間中は、架設作業時及び完了時の状況をご覧いただけますが、予め連絡をお願い致します。

3 資料 添付資料

4 配布先 中部地方整備局記者クラブ

5 問合せ先 国土交通省 中部地方整備局 中部技術事務所

副所長 いそがわ 五十川 俊一 TEL:052-723-5701 (代表)
防災・技術課長 石川 裕一 FAX:052-723-5707



「エコテック」

「エコテック」とはエコロジーと中部技術を合わせた愛称です。

応急組立橋 参考資料



過去の架設作業状況写真

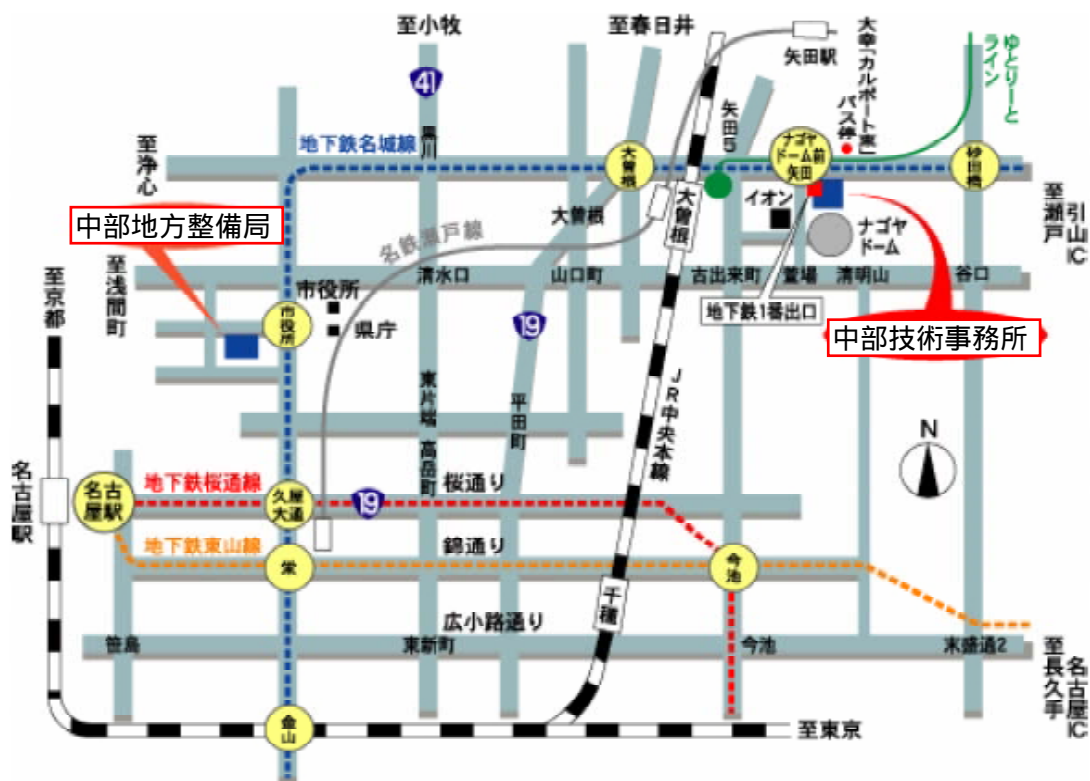


過去の架設完了状況写真

平成16年台風23号災害 岐阜県飛騨市宮川町内
国道360号の迂回ルートとして架設された応急組立橋

応急組立橋架設場所

■中部技術事務所案内図



地下鉄名城線「ナゴヤドーム前矢田駅」下車1番出口より徒歩1分
ゆとりーとライン「ナゴヤドーム前矢田駅」下車徒歩1分



〒461-0047 名古屋市東区大幸南一丁目1番15号
TEL:052-723-5701(代) / FAX:052-723-5707(代)

応急組立橋

災害時の通行寸断箇所に設置し、通行路を確保します。

台風などによる洪水・土砂崩れや、地震等の災害により通行できなくなった橋や道路の代わりとなる橋です。代替の道路がない箇所で緊急に交通路を確保する必要がある場合などに組立式の橋を短期間で架設します。



平成元年試験架設完了状況(愛知県海部郡飛島村)

特徴

- ・現地状況に応じた橋長設定
(16m~80m) が可能
- ・1車線でも2車線でも設置可能
- ・歩道は左右どちらでも設置可能
- ・現場状況によっては最短丸3日で橋を架けることが可能
- ・車両総重量20tまでの車両が通行可能



平成16年台風23号災害 岐阜県飛騨市宮川町内
国道360号の迂回ルートとして架設された応急組立橋



支間長と桁組合せ例(2車線の場合)

支間	8m桁	4m桁	2m桁	桁高縮小 支点材
16m	4組	4組		8組
18	4	4	4	8
20	8			8
22	8		4	8
24	8	4		8
26	8	4	4	8
28	12			8
30	12		4	8
32	12	4		8
34	12	4	4	8
36	12			8
38	16		4	8
40	16	4		8
保管数	16	4	4	8

仕様

- 形式: 組立式上路ワーレントラス橋
- 橋長: 最大80m(1車線使用時)
- 幅員: 一等級(TL-20)
- たわみ制限: L/600以下
- 連結: ピン結合
- 床板: 覆工板(ノンスリップ舗装)
- 塗装: 溶融亜鉛メッキ(HDZ55以上)、床板は塗装

